

団体名 #反コレ(イヤイヤ期・反抗期) 実行委員会

事業名

自己主張期はじめました by #反コレ展覧会事業



活動拠点 札幌(北海道) ※オンライン(親子サロン):日本中対象

設立の経緯 #反コレ(イヤイヤ期・反抗期)実行委員会代表自身がイヤイヤ期の育児で孤独や不安に悩んだ経験から、同じように奮闘する親たちが共感し、共に学び合える場を作りたいと願い設立されました。



私たちはこのような活動をしている団体です

札幌を拠点に、イヤイヤ期を「自己主張期」という自立の第一歩としてポジティブに捉え直す活動を行う団体です。展示会や専門講座を通じ、親子の育ち合いを支援しています。親同士が本音で繋がり、子どもの意思を尊重しながら共に成長できる、安心なコミュニティづくりを大切にしています。



「イヤイヤ期」をポジティブに捉え直し 多世代にハッピーな育児を

「イヤイヤ期=大変な時期」という否定的な捉え方から「自己主張期=自立の第一歩」という肯定的な視点へと意識変容することで、親の心理的負担が軽減され子どもとの関わりを前向きに楽しんでもらえるようになりました。性教育や思春期など家庭で悩みやすいテーマについて正しい知識を学ぶことで、親が自信を持って子どもと向き合えるようになった事例もあります。幅広い世代が集う中で昔と今の違いを理解し、世代間の相互理解が進んだことも印象的でした。多世代の交流を通じて、育児の悩みを地域全体の共通課題として共有できたことに大きな手応えを感じています。また、子どもの意見を取り入れることで子どもたちのリアルな成長を伝えることができたほか、子どもたちに「自分の意見が受け入れられる」という経験を与えられたことも有意義でした。

育児に悩む親に「一人ではない」 安心感と共に学べる場を提供

代表自身が育児をする中で大きな戸惑いを感じたのが「イヤイヤ期」。「自分の育児が間違っているのではないか?」という出口のない不安に悩む日々でした。同じように一人で奮闘し困っている人が孤独に悩むことがないように、親子が共感し共に学べる場を作りたいと考えたのが本事業実施のきっかけです。本事業は令和7年5~11月、育児中の保護者・子ども・子どもに関わる方を対象に札幌市で行いました。主な内容は、イヤイヤ期を「自己主張期」とポジティブに捉え直す展示会の開催、イヤイヤ期や思春期などの成長段階に合わせた講座、家庭での伝え方を学ぶ性教育講座などの継続開催です。親同士が安心して本音で語り合える場を提供することで「一人ではない」という安堵感を生み出し、受講後も参加者が繋がり支え合える関係性を構築しました。

